

## 御使用上の注意

イサハヤ小信号トランジスタ、ダイオードは、厳重な品質管理のもとに設計、製造され、十分ご満足いただける性能と品質を有しています。しかし、御使用の際、素子に不適切な機械的ストレスが加わりますと、素子の特性や品質を著しく劣化させるおそれがあります。素子の性能を 100%引き出し、かつ十分御満足いただける信頼性を実現するために、リード成形時の御注意いただきたい事項について記述します。

### リード成形上の注意

機器の部品配置上の都合により、リードの成形をされる場合は、次の点に御注意下さい。

#### <TO-92S 外装品>

- (1) 電極リードへのストレスが加わらないような専用治具を御用意いただくか、あるいは先の細長いラジオペンチ 2 本を用意し、1 本のラジオペンチでリード上の折り曲げ点とトランジスタ本体との間のリード部分をはさみ、もう 1 本のラジオペンチで、残りのリードをはさんで折り曲げてください。
- (2) リードを横方向に曲げるときは、図 1 のようにリードの細い部分か、又はトランジスタ本体から少なくとも 4mm 以上離れた点で折り曲げ、その角度は  $30^\circ$  以下にして下さい。
- (3) リードをトランジスタ形名表示面に対し垂直に曲げるときは、図 2 のようにケースから少なくとも 4mm 以上離れた点で折り曲げ、その角度は  $90^\circ$  以下にして下さい。

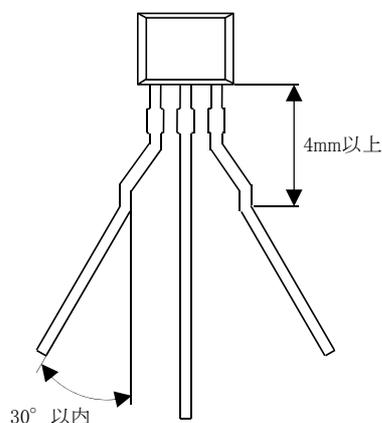


図 1. リードを横方向に曲げる場合

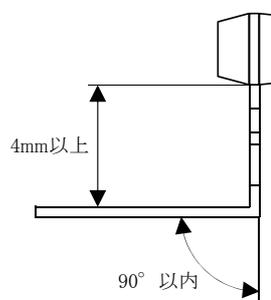


図 2. リードを垂直方向に曲げる場合

## 御使用上の注意

<TO-220F 外装品>

- (1) 電極リードへのストレスが加わらないような専用治具を御用意いただくか、あるいは先の細長いラジオペンチ 2 本を用意し、1 本のラジオペンチでリード上の折り曲げ点とトランジスタ本体との間のリード部分をはさみ、もう 1 本のラジオペンチで、残りのリードをはさんで折り曲げてください。
- (2) リードを横方向に曲げるときは、図1のようにリードの細い部分か、又はトランジスタ本体から少なくとも 4mm 以上離れた点で折り曲げ、その角度は 30° 以下にしてください。
- (3) リードをトランジスタ形名表示面に対し垂直に曲げるときは、図 2 のようにケースから少なくとも 4mm 以上離れた点で曲げてください。

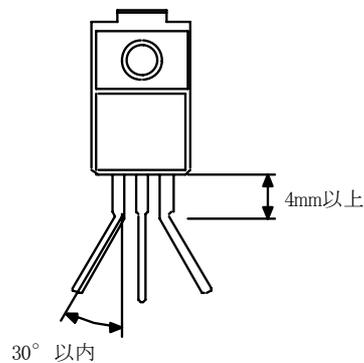


図 1. リードを横方向に曲げる場合

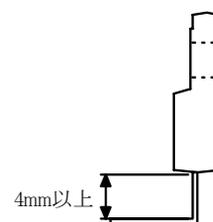


図 2. リードを垂直方向に曲げる場合